







# 顎変形症で入院される患者様へ NO,1

入院日 月 日( ) 時 分 受付にお越し下さい

日程	( / )	( / )	( / )	( / )	( / )
経過	入院日(手術前日)	手術当日(術前)	手術当日(術後)	1日目	2日目
日常の状態		手術室に入る時間は看護師よりご連絡します。手術着に着替え、トイレをすませてください。	手術後、鼻から管が入ってきます。	午前中に飲み込みのテストがあります。その様子で鼻からの管が抜けます。	
処置	外来で医師が処置をします。手術後に使う顔のバンドを渡します。		手術後は両あごを冷やすため、2時間ごとにアイスノンを交換します。(8時間継続して行います) 圧迫のため、顔のバンド固定をします。	外来で口の中の診察をします。手術後は上下の歯をゴムで固定します。吐き気があったら、すぐにナースコールで看護師に教えてください。おしこの管は朝抜けます。	外来で医師の診察があります。口の中に入っている管は、出血量により医師が抜きます。医師の判断で顔のバンド固定は外します。
検査			手術終了後に顔・胸のレントゲン撮影があります。	採血があります。	
内服				鼻の管が抜けた後より、鎮痛剤の内服が開始となります。看護師、または薬剤師から薬の説明があります。昼より栄養剤の内服が始まります。うがいを毎食後と、寝る前にしてください。	
点滴		麻酔科医師の指示で、手術室に入る前に点滴をする場合があります。	夕に抗生剤の点滴があります。点滴は予定量が入るまで続けます。	点滴1本、朝・夕に抗生剤の点滴を行います。点滴を行う時間には、部屋で待機してください。	 朝・夕に抗生剤の点滴を行います。
安静度 清潔	自宅で入浴し、体を清潔にして来てください。	車椅子または歩行で手術室に行きます。	口からは、管が出ています。引っ張らないように気をつけてください。	経過により、歩行できます。(病棟内) 体はタオルで拭きます。	歩行できます。(院内)
食事	21時以降は食事はできません。	手術前は食事はできません。水分は「麻酔説明書」をご参照ください。		食事はできません。口から、ストローでの飲水(水・無糖のお茶のみ)が可能です。	
説明	入院後、病棟内の説明があります。麻酔科医師の診察があります。	手術中、ご家族は日帰り手術センター待合でお待ちください。どうしても席を離れなければならない時は、待合窓口に声をかけてください。	場合によっては、上下の歯を固定しますので、主に筆談での会話となります。又、息苦しさ、のどの違和感があります。頬、唇が腫れます。口の中や鼻から出てくる痰は、吸引器を使って自分で取るようにしてください。吸引器の取り扱いについては、看護師が指導に入ります。		

# 顎変形症で入院される患者様へ No, 2

日程	( / )	( / )	( / )	( / )	( / )
経過	3日目	4~5日目	6日目	7日目	8日目~退院日
日常の状態					
処置	連日、外来で医師の診察があります。 口の中のフックにゴムを自分で掛けられるよう、医師から指導がはいります。	歯磨きの指導が衛生士よりあります。歯磨き粉は使用せず、小さなブラシで歯磨きを始めます。			傷が安定したら、外来で糸を抜きます。
検査				顔のレントゲン撮影をします。	
内服	鎮痛剤の内服が術後7日目まで続きます。 うがいも毎日行います。				
点滴	朝・夕に抗生剤の点滴を行います。 点滴は本日で終了です。				
安静度 清潔	シャワー浴ができます。入浴については病棟の看護師にお尋ねください。				
食事	昼からミキサー食が開始となります。 ストローでの飲水(水、無糖のお茶のみ)が可能です。		昼より、食事形態が変わります。主食はお粥で、おかずは細かく刻んだものです。(パンは禁止)		退院後1ヶ月間は、なるべく軟らかい物の食事をし、固い物や、形の大きい物は避けましょう。
説明	手術後1日目と同じ状態が続きます。 ゴム牽引は必ずしっかり行ってください。できない場合は、医師の指導を再度受けるか、看護師に報告してください。			退院後の詳しい食事内容・形態について、栄養士の指導が入ります。ご家族も一緒にお聞き下さい。	退院後の注意事項、次回の外来受診の予約について説明があります。

※キャンセルや手術日の変更がある場合は、歯科口腔外科外来へ連絡下さい。 佐久総合病院 TEL 0267-82-3131 術前検査センター